

1) 気管支鏡施設見学の可否について

- ・施設名：北海道大学病院 呼吸器内科
- ・担当責任者と連絡先：高島雄太 011-706-5911（北海道大学病院 呼吸器内科医局）
- ・見学・指導可能な手技：EBUS-TBB、EBUS-TBNA、クライオ生検、BAL、EWS 留置、気管支バルブ留置、気道狭窄に対するインターベンション 等
- ・見学・指導可能な曜日と時間帯：随時
- ・1回の受け入れ人数：2名程度まで可
- ・手技ごとの年間実施数：EBUS-TBB 150件程度、EBUS-TBNA 150件程度、クライオ生検 50件程度、BAL 150件程度、EWS 10件、気道狭窄に対するインターベンション 20件程度
- ・施設の専門医・指導医の数：専門医 7名、指導医 3名（変動あり）
- ・直近1～3年の年間見学受け入れ人数：年間2名程度
- ・その他
- ・備考欄
- ・施設ホームページ URL：<https://www.fdm-med-hokudai.com>

2) 指導医派遣の可否について

- ・施設名：北海道大学病院 呼吸器内科
- ・担当責任者と連絡先：高島雄太 011-706-5911（北海道大学病院 呼吸器内科医局）
- ・派遣・指導可能な手技：EBUS-TBB、EBUS-TBNA、クライオ生検、EWS 留置等
- ・派遣・指導可能な曜日と時間帯：要相談
- ・手技ごとの年間実施数：EBUS-TBB 150件程度、EBUS-TBNA 150件程度、クライオ生検 50件程度、EWS 10件程度
- ・施設の専門医・指導医の数：専門医 7名、指導医 3名（変動あり）
- ・直近1～3年の年間指導医派遣人数：1～2回/年
- ・その他
- ・備考欄
- ・施設ホームページ URL：<https://www.fdm-med-hokudai.com>